

【災害医療援助論演習】評価ルーブリック案 2024 年度版

評価項目	S (各 25 点)	A (各 20 点)	B (各 18 点)	C (各 15 点)	D (各 0 点)
災害医療の現場について、想像力を働かせることができる。(B)	自ら現実的で具体的な災害現場を想像し、それに基づく適切な対応を提案することができる。	教員の助言を参考に、現実的な災害現場を想像し、それに基づく適切な対応を提案することができる。	教員の助言を参考に、現実的な災害現場を想像し、それに基づく一般的な対応を提案することができる。	教員の助言を参考に、災害現場を想像し、それに基づく必要最低限の対応を提案することができる。	災害現場を想像することや、それに基づく対応を提案することができない。
現状に応じて柔軟な考え方や対処の仕方を身に着けることができる。(B)	多様な状況に自ら適応し、柔軟かつ効果的な対応策を提案し、実践することができる。	教員の助言を参考に、多様な状況に適応し、効果的な対応策を提案し、実践することができる。	教員の助言を参考に、状況に応じて適切な対処法を考え、実行することができる。	教員の助言を参考に、状況に応じた一般的な対処法を考え、必要最低限の範囲で実行することができる。	状況に応じた対処法を考える事や対処を実行することができない。
様々な状況に生きる人々への理解を深め、人命を尊重する見識を深めることができる。(B)	異なる背景やニーズを持つ人々を考慮し、個々の人命を尊重する適切な行動を示すとともに、人道的な配慮や尊厳を尊重することができる。	異なる背景やニーズを持つ人々を理解し、個々の人命を尊重する適切な行動を示すとともに、人道的な配慮や尊厳を意識することができる。	異なる背景やニーズを持つ人々を理解し、個々の人命を尊重する適切な行動を示すことができる。	異なる背景やニーズを持つ人々を理解し、人命を尊重する必要最低限の行動を示すことができる。	異なる背景やニーズを持つ人々を理解することや、人命を尊重する行動を示すことができない。
災害に対応する社会システムについて理解を深めることができる。(B)	災害時の社会システムや組織機能を十分理解し、それらを考慮した具体的かつ効果的な対応策を提案し、実践することができる。	災害時の社会システムや組織機能の基本的なことを理解し、それらを考慮した適切な対応策を提案し、実行することができる。	災害時の社会システムや組織機能について、必要最低限のことを理解し、その対応策を提案することができる。	災害時の社会システムや組織機能について、必要最低限のことを理解することができる。	災害時の社会システムや組織機能について理解することができない。